

## 第2回 まくに美術展 Makuni Art Exhibition (2nd)

まくに美術展 (世界民族祭関連企画&アート祭) ごあいさつ

World Ethnic Festival Related Events

### ☆企画推進する団体「真国芸術の郷プロジェクト」私たちのコンセプト…

真国は高野山の西40キロの位置にある自然豊かで、歴史と文化に恵まれた郷です。

その歴史は古く、平安後期「神野真国の荘」として名を現します。

春は桜、初夏には蛍が飛び交い、夏は川遊び、秋には紅葉を楽しめます。その山間の静かな郷に、

2009年11月より創造芸術高等専修学校 山上校長の声掛けで、世界民族祭が開催されました。

この祭典で、地域住民の有志が地域活性化を目指して集い、祭典だけでなく、年間を通じて芸術で

地域を盛り上げていこうと「真国芸術の郷プロジェクト」が2010年6月に結成されました。

今年4月には活動拠点となるコミュニティアートカフェ「真国の荘」をオープンさせ併設のイタリア料理カフェ(ステラート)もオープンし、満天の星と、芸術や音楽、演劇などのアートとおいしいイタリア料理が楽しめるスペースとなっております。今後、このスペースを活用してイベント等を企画・開催して皆様にもっと発信し、今後の催しものを毎月企画していけるように努めていきます。

中嶋雄二

— Concept of onward-project for Makuni Art Village.—

Makuni is located 40 km. to the west of Koya san-holy place for the Buddhists-with abundant of culture,history and nature. Makuni appears the first in the history as a "Kouno Manor of Makuni " at the second half of Heian era.

You can enjoy cherry blossoms in the spring,fireflies flying in the early summer,swimming

In the river during the summer time,colored leaves in the autumn.

And ,in this gentle small village,"Makuni World Festival " was born in November,2009

suggested by Mr.Yamaguchi who was the principal of The Lyra Special Highschool of Creative

Art at that time. Then,"Makuni Art Village Project " was organized by volunteer village people

in June,2010 to activate village people's life with artistic activities. In this April,a community art café

"Makuni no shou "was opened together with an Italian restaurant "Stellato" as a stronghold.

We are going to plan various programs of music, theater, visual arts and the others like every

month and hope that this space will come to be a real square for the people within and

without Makuni to enjoy art with innumerable stars in the sky.

Yuji Nakajima

### ☆参加作家&ブライトネスコーポレーション

昨年の第1回目から参加し 企画・イベント等プロデュースさせていただいております。

全国内外からの友人アーティストと共に協力させていただいている団体で昨年は復興支援巡回合同展のプロデュース参加をさせていただいております。その現状御報告もさせていただきます。

今年は2回目という事もありアートに拘った童画家・イラストレーター・アクリル画家・油絵画家

立体作家など様々な作家・作品が集結しております。是非たくさんの方々にご覧いただきたく思っております。

そして、ご来場いただいた方々に他の展覧会や個展等で「この作家さん まくに美術展でみたよ」といわれ

皆様の身近な存在になる事も期待しております。

素晴らしい26名の作家が参加しております。海外からはドイツからご参加してくださっております。

皆様に感動・楽しみを与えられるまくに美術展になるように願っております。

We have been cooperating this event from the very beginning ,and we organized visiting art exhibitions last year to support recovery for the people in the devastated areas after March 11th ,2011.

It is the 2nd participation for us,and this year 26 artists included two German artists are join,exhibiting with illustration works,paintings and 3D figurative art works.

We are expected that their art works will be recognized and mentioned as you saw them at Makuni someday!

We hope that Makuni Art Exhibition is coming to well -known and a great pleasure for you.

~Brightness Corporation~

◇和歌山県海草郡紀美野町真国宮でおこなわれます世界民族祭は今年で4回目を迎えます。

そして昨年、民族祭会場近くの倉庫跡地で開催された世界民族祭関連企画【まくに美術展】も

各方面から好評を頂き、大変有意義な発表の場となりました。

これらの事業を企画推進する団体「真国芸術の郷プロジェクト」では、日頃舞台芸術が盛んなこの地において美術、造形分野での発表も今後大いに広げていきたいと考えております。

今年の4月よりアートのスペース「真国の荘」と名付け更に改装し、第2回まくに美術展として、国内作家様は勿論のこと海外の作家様(日本国内におられる方含み)にもご参加いただきたいと思っております。

昨年はVision of the futureという団体による作品展が中心で海外参加作家様はモンゴル・オランダの2名が御参加くださいました。同時展示としましては、和歌山大学の学生たちによる「グアテマラについての紹介展示」もおこないます。

世界民族祭らしく国際色豊かな展示になることでしょう。またこの展覧会は11月10日・11日の世界民族祭終了後も展示いただき「りら創造芸術高等専修学校」によるアート祭まで引き続き開催されます。

# アーティスト 紹介

(List of Participating Artists)

<順不同>



**まくに美術展企画 中嶋 雄二 (なかじま ゆうじ) MAKUNI'S Event Planner Yuji Nakajima**  
 1957年 名古屋市生まれ born in NAGOYA  
 2003年 個展 大阪 信濃橋画廊 gallery16 京都  
 2004年 「とよた美術展04」入選  
 個展 gallery16 京都  
 2005年 個展 大阪 海岸通りギャラリーCASO  
 2006年 個展 大阪 海岸通りギャラリーCASO 2回  
 2007年 豊田市美術館 「とよた美術展07」大賞  
 個展 大阪 海岸通りギャラリーCASO  
 2008年 個展 奈良市 折衷庵「月吠」  
 個展 大阪 海岸通りギャラリーCASO  
 2009年 個展 大阪 海岸通りギャラリーCASO  
 2010年 個展 大阪 海岸通りギャラリーCASO



**吉田 賢司 (よしだ けんじ) Kenji Yoshida 1971年、奈良県生れ。born in NARA**

物心ついた時より落書き三昧の日々をおくる。幼い頃より空想の世界に精通。  
 2007年より、精力的に個展を開催。2008年、二科展入賞。  
 主にボールペンと色鉛筆で描かれるその作品は見る人をシュールでメルヘンな世界へと誘う。

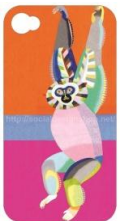


Since childhood used to get into a fantasy world and find himself scrawling.  
 In 2007 had a vigorous solo show and in 2008 won the NIKATEN.  
 Mainly using ballpen and color pencil invites everyone who look at his work in a fantasy world.  
 ブログblog: 四次元劇場 <http://ddddtheater.blog103.fc2.com/>

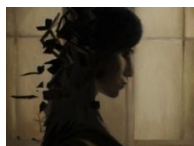


**かわばたあきこ Akiko Kawabata**

画材はカラーペンシルを使い、カラフルな世界感を描きます。  
 モチーフは動物が多く、カラーペンシルの優しい色味・風合いを好み、手描きにこだわっています。  
 カレンダー、広告、絵本などの挿し絵も担当し、また医療の現場にイラストを提供するなど  
 さまざまな活動しております。また展示(個展)などでも多くの作品を発表しています。



Using color pencils draws a colorfull view of the world. As a motiv mainly is the animal world using  
 pencil's warm color and texture dwells in handwriting.  
 Illustrating calendars,picture books,ads provides picture in the medical field.  
 ブログblog: 『エンピツバケツ』<http://www.cw2.jp/2007-04/0013/akiko0427cw2/>



**仲田 画柳 (なかた がりゅう) Garyu Nakata**

8年間、PCメーカーの 富士通 でサッカーしながら勤務し、画家になりたかったため退職。  
 幼少時は日展書家の叔父に書道と白黒画をならい、2005年より現光風会理事長・日展事務局長

寺坂公雄氏を師事した日展会友・門脇博光氏に弟子入り。光風会常務理事金山桂子氏にも指導・アドバイスを受ける。個展やグループ展などで活動中。2012年光風会展F50号  
 個展やグループ展などで活動中。2012年光風会展F50号で異例の初出品初入選。

Worked as a PC maker for 8 years and quit to be an artist. In childhood learned from an  
 uncle calligraphy and black and white drawing. From 2005 joins KOFUKAI ,helds solo and  
 group shows. In 2012 got selected for KOFUKAI.

ブログblog: 画家 Garyu.N~仲田 画柳~再生分裂絵画~ <http://ameblo.jp/garyu-n/>





武永 リヨ (たけなが りよ) Ryo Takenaga

主に椅子や蓮をモチーフに、日々の中で受け取った、存在の大切さや温かさを形にできたらと描いています。  
個展、グループ展など国内外で多数。

Using mainly a chair or a lotus as a motive envisions the ability to shape and receive the warmth and importance in day-to-day presence.

ブログblog:Liyon色の温度計 <http://ameblo.jp/liyon0518/>



Jun.K (じゅん きくち)

2010年よりアート活動開始。  
ペンを遣い「古」と「新」を感じさせる緻密かつ繊細な線画を描くほか、アクリルを遣ったキャンバス画も描く。作品創りのモットーは『楽しく自由に描く』こと。  
現在はグループ展や各種イベントに参加し精力的に活動を上げている。



Started art activities in 2010.

In addition to fine and delicate pen drawing line feel "new" and "old", also paints acrylic canvas.

Fun and freedom are the motto for drawing and painting.

ブログblog: my life is my life <http://profile.ameba.jp/reakinamoon/>



風来坊 (ふうらいぼう) Furaibou

絵は小さいころから好きです。  
一昨年ぐらいよりエアブラシに興味をもち、家でもっと手軽に何かを描きたくアクリルをはじめ。絵はほとんど独学。好きな対象は今は木、風化のすすんだ家、壁、錆びです。  
いきなり、対象が街になったり海になったり花、空になったりと急変もします。  
描きたいものを目で見て心に留め、それをイメージしながら描いています。  
これからどんなものを描けるか今は楽しみであります。



Being attracted to painting since childhood last year got interested in air brush and started acryl painting.

Self-taught in painting is attracted to trees, houses and walls touched by time, rusted things.

Sometimes suddenly the object changes to town, sea, flower, sky. First looks at the things, carry them in the heart and paints them from imagination. Gets very excited about what is going to paint next.

ブログ: 風来房 - Yahoo!ブログ <http://blogs.yahoo.co.jp/huuraiboudazo>



Akihi (あきひ)

2002年よりパソコンを使って独学で絵を描き始める。  
2010年末、知人から油彩の道具を戴いたことをきっかけに油彩画に目覚め、  
2011年より画家として活動を開始。  
人物画や卵アートを中心に、独自の世界観から生命の輝きを描き出している。



In 2002 started self-taught computer painting. At the end of 2010 got oil painting tools from a friend and awakened in oil painting. In 2011 started the actual oil painting.

Mainly portrait painting egg art, the original view of the world portrays the glow of life.

ホームページHP: Akihi Net <http://akihi.net/>



上田 言々 (うえだ ゆうゆう) Yu-yu Ueda

画家。日本、NY、パリ等各地にて発表中。  
2012年10月26日から11月1日まではパリ展に出展しておりました。



Now exhibiting in Japan, NY, Paris!

『KIRAKIRA in Paris twinkle twinkle little star Act.1』2012.10.26~11.1

Galerie Metanoia <http://www.galerie-metanoia.fr/>

ブログblog: 絵描き上田言々のブログ Muse谷 <http://ameblo.jp/muse-youyou/>





**理々花** (りりか) Ririka

独学にて油彩画を制作。主に蠟燭や風景をモチーフに精力的に制作活動中。

2010 年 8 月アーティストポストカード展 優秀賞受賞

2010 年 9 月アート・イマジネーション展(合同展)

2010 年 10 月第 1 回創作表現者展 入選

2010 年 11 月個展

2011 年 1 月『小さな絵の大博覧会』(東京)

2011 年 5 月ギャラリー『風』サムホール展 特別賞受賞

2011 年 6 月上野の森「日本の自然を描く展」 入選

2011 年 8 月世界の風景画展 合同展(東京)

2011 年 11 月 RED DOT MIAMI 2011 (フロリダ州マイヤミ)

2012 年 3 月個展

Self-studied creates oil paintings.

Usual motives are candles and landscape that creates strenuous paintings.

ブログ:『絵と、猫と、茜色・・・』 <http://ameblo.jp/rika-ra/>



**書道家 永山玳潤** (ながやま たいじゅん) Taijyun nagayama

幼少期から習字をはじめ、14年前に免許皆伝となり、玳潤の雅号を得る。

2006年に宮下寛昇先生に弟子入りし、本格的に書道家活動を始める。

その後、ホームページ「書の一滴」をオープン。

現在は、会社員との二足のわらじながらも、各地で作品を発表、東京書作展・堺市展に入選し、店舗看板文字・企業社是・商品ロゴ文字・新調だんじり刻印の町名原稿・だんじりグッズ書・iPhone ケース文字等を揮毫する。

作風は、線の伸びとりズミカルな筆さばき、潤筆と渴筆による明と暗の構成、空間の使い方を重視。

Studied calligraphy since early life, and 14 yrs ago got the "Taijyun" pseudonym.

Apprenticed to Master Kanshou Miyashita in 2006, began working in earnest calligrapher.

While working as a salaryman, has presentations in various locations and was selected for Sakai and Tokyo calligraphy exhibition. Also makes goods, logos and others.

Depending on how much ink is on the brush and by rhythmic brush stroke results in the style and the focus on the configuration of light and dark lines.

ブログ『書の一滴ブログ』blog <http://profile.ameba.jp/syonoiteki/>

ホームページ『書の一滴』HP <http://tyjun.com/>



**宮川chapa 未都子** (みやかわちやばみつこ) **Mitsuko chapa MIYAKAWA**

作家歴 北海道札幌市生まれ

1998-2000 文化学院芸術科で荒井茂雄、岩本拓郎氏に抽象絵画を、橋本正司、舟越桂氏らに立体造形を学ぶ。

2000-2006 NY のアートステューデントリーグでアナトミー、ライフドローイングを学び、ラリープーンズ、フランク オケインとともに抽象絵画を、ローリー グレとともに彫刻を、レオニード ラーマンのもとで立体造形作品を6年間制作、発表。

2006年10月帰国、制作の場を長野県諏訪郡原村に移し、以後国内外で発表している。

日本美術家連盟, PAL展会員

CV Born in Sapporo, Hokkaido, Japan

After working as an interpreter of Russian language, studied art at Bunka Gakuin, Tokyo from 1998 to 2000 and at The Art Students league of NY from 2000 to 2006.

Studied abstract painting under Larry Poons, Vincent Malta etc, stone carving with Lorie Gullet and mixed media and 3 D figurative art with Leonid Lerman as a class monitor for six years.

2006 returned to Japan and settled to Haramura village in Nagano Prefecture.

Solo and group exhibitions inside Japan and abroad are many.

ホームページHP URL: [www.mmchapa.com](http://www.mmchapa.com)

ブログBlog: <http://ameblo.jp/mmchapa/>



徳 治昭 (とく はるあき) Haruaki Toku

イラストレーターとして、手描きからCGまで対応。  
出版・広告・キャラクターデザイン等手がける。  
童画家として、全国で展覧会を開催。絵本や画集・カードブック・グッズ等も展開。  
ほっこり・かわいい童画で皆さんのココロを癒します。  
2009年 年末ジャンボ宝くじ・2010年 サマージャンボ宝くじイラスト担当  
2010年徳治昭童画集 全国書店にて発売

As an illustrator corresponds from hand drawing to computer graphic. Draws publications, ads, character design.  
As an artist for children held exhibitions all over Japan. Also expands to picture books, art books, post card books and goods. Drawing cute pictures for children intends to comfort everybody's heart.

徳治昭童画館 HP <http://www.dougakan.net/>



とく いさとし Satosi Tokui illustrator

イラストレーター。水彩画をいかした児童書の挿絵や紙芝居の絵を描いています。  
その他子ども絵画教室の講師をしたり、子ども向けのワークショップを開催したり、  
子どもと絵に関わる活動を展開中。最近では祭りの写真をよく撮りに行っております。

Using watercolor paints books for children, picture story show, artwork.  
A lecturer in painting classes for children and does workshops for children.  
Lately also exhibits photographs of Japanese festivals.

ホームページ HP: こんにちクワ <http://www.page.sannet.ne.jp/senbei/>

タムラグリア Tamuraguria

過去に劇団ハングリアを主催し、脚本演出を担当。自らパフォーマンスも行い「飢えろ若者！」  
をテーマにシニカルなパラレルワールドを上演していたが、2008年に劇団を解散してからは  
タムラグリアと名乗り油彩画家として作家活動中。  
動植物に強く興味を抱き、独学で小動物の解剖、剥製制作を行う。  
動物や植物の形を通して生物としてのひとの有様を描く。

Was organizer of HANGREA theatrical group, written and directed screenplays.  
Staged and performed a cynical parallel world to the "Young Hungry" theme.  
In 2008 after the theatrical group dissolved started oil painting as Tamuraguria.  
Interested in animals and plants dissects small animals, makes stuffed animals.  
Draws the plight of the people through the form of animals and plants.

ホームページHP: タムラグリア's Portfolio Index <http://www.creatorsbank.com/portfolio/index.php?id=hungrea>

小畑 亮平 (おばた りょうへい) Ryouhei Obata

ステイトメント statement

「液体」は「重力」に対し極めて真摯に存在している。  
制作時における支持体は常に地面に対し水平に設置され、それ故に「液体」は余すことなく「重力」を享受する。  
垂れ流された「液体」が「重力」によって拡散し、分裂や統合を繰り返すたびに生じる境界線。画溶液と顔料の  
織り成す層によって、極めて自然物理的に構築される堅牢な表層。この行程を幾度となく繰り返し、幾重もの  
層を形成してゆく。階層が、折り重なれば重なるほどに、人間存在の深層へと辿り着くような心持ちになるのだ。  
「液体」が「重力」に対し極めて真摯に存在している、そのように、私というひとつの存在が、人間存在そのもの  
に、極めて真摯で在り続けたい。

A movement of the fluid follows the gravity.

The foundation of a work is placed even level with the ground,  
the fluid is exhaustively given the influence of the gravity.

Dripping fluid diffuses by the gravity and makes boundary  
lines after repeating split and unification many times.

And as a result the solid surface is built on the foundation with layers of paints and pigments.

When this process is repeated many times, it seems that the  
thickness of the color layers reaches to the depth of a spirit of human existence.

ホームページ HP -Ryohei OBATA- <http://ryoheibata.com>







### Gabe Aquala (がべ あくあら)

独学にてアクセサリー製作を覚え、天然石を使い個性的でありながらシックでエレガントな作品を中心に委託販売やネット販売の傍ら展示会などの活動展開中。

- 2007 ギャラリー茜 グループ展示会参加
- 2008 北浜アリーギャラリーORにて グループ展参加
- 2009 アルッテ芸術祭に参加
- 2009 マイビーズスタイルに作品掲載
- 2010 7/17~8/1 呉服屋「いちのや」にて初個展
- 2010 9/25~10/24 かまどホールにて作品展示販売参加
- 2011. 7/2~31 岡山Sakunaさんにて県外での初個展
- 2011. 10/30~11/20 岡山カフェムジカにてコラボ展「絆」参加
- 2012. 1/17~18 岡山Sakunaさんで新春フェア開催
- 2013. 5 大阪個展予定



Self-taught in accessories using natural stones creates unique chic and elegant pieces.

While holding activities on consignment business and internet shopping also holds exhibitions.

ホームページ HP <http://aqualagabe.web.fc2.com/> ブログ blog <http://ameblo.jp/aqualagabe/>



### Maca (まか)

- ☆幼少期、絵画教室に通い初のグループ展に参加
- ☆デザイナー専門時代はグループ展やフリーマーケットなど参加
- ☆2006年の版画展に参加後 一身上の都合にて休止
- ☆2010年に描くのを再開
- ☆2011年以降～現在 精神的な心の中の絵を制作しています。

人との大切な絆や出逢いに感謝し作品に全精力を注入中！！

最近マイペースに！時々、展示をしたり活動しています。

In childhood while taking painting classes participates in the first group exhibition.

After participating as a designer to group exhibitions, flea markets and engraving exhibition in 2006 takes a break for personal reasons. In 2010 started painting again. In 2011 started to paint using mental image from the heart.

ブログblog: 白いクレヨン <http://profile.ameba.jp/naranja-si/>



### 尚 美 (なおみ) Naomi

画家尚美は魔性の芸術家である。

キャンバスに投影される光と影は可視光線を無限に拡大し深層心理を現実には解き放している。

人間は微弱で強靭な素粒子によって造形されている。その躍動は人間の発生によってはじまり暗黒物質となって消えるのである。暗黒の扉を開く瞬間、生暖かく嗅覚をもて遊ぶ粘液に浮遊する自己を思わせる玉(ぎょく)が描かれている。尚美芸術に登場する魂のシンボルである。尚美に潜む魔性はその歴史の中に生息したものではなく。空間の始まりによって定められた宿命のなのだ。尚美はそれにおびえているのかもしれない。アトリエの画家尚美は今筆を洗っている。混沌の粘液を浄化しているのではないか。

Japanese painter Naomi is a mysterious artist.

Lights and shadows projected on her canvas enlarge the radiant energy unlimitedly, and release her senses in depth.

Mystery of Naomi's world is fixed and become clear when she begins her fated space and plane on the canvas.

画家「尚美」のホームページ&ギャラリー HP <http://www1.bbq.jp/naoten/>



### 木作家 KAZU (かず)

木工火鉢をはじめ、灯り、切り絵等を制作しております。

ヨーロッパのルーマニアを中心に発表し 癒しの灯りをみなさまに。

また、イベント・グループ展の企画もしております。

2004.10~ Romania Bucharest etc.

2011.06 VOTF 巡回合同展 大 阪 2011.08香川県 かまどホール 2011.11和歌山 まくに美術展  
2011.12 横 浜 ギャラリー ティーノ 2012.09 ヨリドリミドリ展 大 阪 イロリムラ【89】画廊

Creates wood HIBACHI, lamps, paper cutting art.

Presented in Europe since 2004. Lamps that heal ones heart.

Also produces and organizes events and group exhibitions.

ブログblog <http://profile.ameba.jp/neo7777/>



伊藤 嘉奈子 (いとう かなこ) Kanako Ito

2009年ごろからフリーのイラストレーターとして活動。《これまでの実績 <http://knkitwo-illustration.jimdo.com/>》リアルタッチからゆるキャラ等、お客様のご要望に合わせた様々なタッチを描き分ける強みを持っています。主にカットイラスト、似顔絵の仕事をしており、DTPデザインなども承っております。2012年から本格的に作家としても活動を始め、春に行った初個展ではおかげさまで完売いたしました。こちらは主にアクリル絵の具制作しており、作品の中に流れる風や間を感じていただけたらと思っています。

Started as a free illustrator in 2009. Also does characters, portraits, cartoons, DTP design. In 2012 started as an acrylic painter artist. Wants everybody to feel the blowing wind in the paintings.

ブログ <http://ameblo.jp/knk-itwo/> ご依頼・お問い合わせ work [knkitwo@yahoo.co.jp](mailto:knkitwo@yahoo.co.jp)

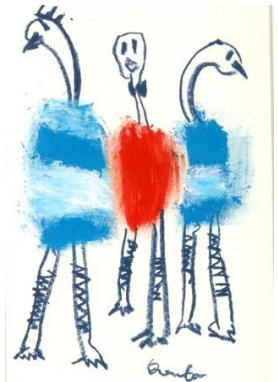


Q-enta (くえんた)

30歳にして絵の世界に目覚め、表現することに貪欲で、「変わってるね。」をエネルギーに面白くて味ある絵を追求中。抽象や具象問わず、今の自分を描く絵描き。目指せ生涯進行形。

Wake up to the world of painting at the age of 30. Expressing the greed, pursues the painting with interesting flavor to energy "strange". Whether abstract or concrete now draws depicting self and aims for progressive lifelong form.

ブログ <http://ameblo.jp/q-enta/>



写真家 長岡 誉治 (ながおか やすはる) Yasuharu Nagaoka

1976年2月22日生  
既存の写真の枠にとらわれず、ブレやボケを活かした作品を制作。移ろいゆく世界から感じたイメージを印画紙に表現しています。

Works that utilize shake and blur regardless of existing photo frame. Has an image representation of photographic paper felt from changing world.

ホームページ HP : [nagaokayasuharu http://niyw.com/photo/](http://niyw.com/photo/)  
ブログ : [nagaoka yasuharu blog http://nagaokayasuharu.seesaa.net/](http://nagaokayasuharu.seesaa.net/)



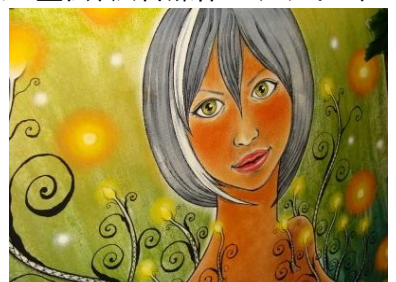
えかぼん Ekabon

香川県高松市生まれ。香川県立工芸高校デザイン科卒。上京し、某専門学校在籍後、PCソフト制作会社に就職。帰郷後、フリーデザイナー・イラストレーターとして県内外に多数の企業及び個人の宣伝、広告媒体のデザイン、イラスト、店内装飾、パッケージなどを手掛ける。

2005年、四国新聞「オアシス」にて漫画連載。  
2007年、「ギャラリー茜」にてグループ展「温度展」開催。  
2008年、「GalleryOR」にて第2回「温度展」開催。  
2011年、「まくに美術展」参加

Born in Takamatsu Kagawa -Ken. Graduated from Kagawa Prefectural craft design High School. After working at a PC software production company goes back home and works as a free designer and illustrator for several companies. In the same time participates to exhibitions.

ホームページ: えかぼんのおバカブログ <http://profile.ameba.jp/ekabon/>





## 《海外からご参加いただいたアーティスト様ご紹介》

### KiKi Bragard (キキ ブラガード)

1967 born in Aachen, Germany  
 1984/ 1985 Fachoberschule für Gestaltung, Aachen, Germany  
 2002 artist in residence in Siedlce, Poland  
 since 2008 Freelance Artist  
 Have lived 5 years in japan from 1994 to 1999.

#### Awards

2012 "Gulpener Puurzaam Publieksprijs 2012", Maastricht, Netherlands  
 1997 "7. Art Box Grand Prix", Nishi Azabu Art & Craft Museum, Tokyo, Japan

#### 2012

"Kunst & Kulinaria", Museum Zinkhütter Hof, Stolberg, Germany  
 "Kunst tut Gut", Art-Auction for Terre des Hommes, Aula Carolina, Aachen, Germany  
 "60. Fine Arts Peace Exhibition", Tokyo Metropolitan Art Museum, Tokyo, Japan  
 "Pimp your Skatepark, Bliff Park, Düren, Germany (Graffiti-Action)  
 "KunstTour Maastricht", Krakks, Maastricht, Netherlands  
 "Artiesten Parours", A-Gallery Brussels, Belgium

1967年ドイツのアーヘン生まれ。  
 1984年/1985年ドイツのアーヘンにあるデザイン学校で学ぶ  
 2002年ポーランドへアーティストとして滞在  
 2008年からフリーのアーティストとして活動  
 1994年から1999年までの約5年間日本に住んでいた。  
 東京都美術館やオランダ、ベルギー等にも今年出展しています。  
 HP <http://www.state-department-11.com/>



### Lazy65

Born 1965 in Aken Germany.  
 In 1986 started first street art and graffiti scene in his hometown  
 Since 1989 free and contemporary artist  
 1995 diploma in graphic design Aken (Germany)  
 2008-2011 owner Galerie Icke 3.0 Aken  
 2010-2012 several group and solo exhibitions in Aken, Düsseldorf, Cologne Brussels, Maastricht, Tokyo,...

1965年ドイツのアーヘン生まれ  
 1986年にアーヘンにて初ストリートアートを発表  
 1989年からフリー作家、現代作家として活動。  
 1995年アーヘンにてグラフィックデザイン科卒業  
 2008年から2011年はアーヘンにてギャラリーを経営  
 2010年から2012年まで東京やブリュッセル、デュッセルドルフ等  
 様々なところで個展や合同展にて活躍している。  
 HP <http://www.galerie-icke.com/>

